



羽毛田室長(左)、齋藤店長(右)

日本酒類販売 直営店「TASU+」 八重洲にオープン

同社初の物販・飲食 併設店を創業の地に

日本酒類販売は1日、初となる直営店「Shop・Cafe & Bar TASU+(タスプラス)」を東京ミッドタウン八重洲にグランドオープンした。物販・飲食併設。八重洲は同社創業の地。

このほど開いた説明会の席上、羽毛田進経営企画室室長は、「出店は3年前から計画。造り手の想いや飲み方の工夫など、日本酒に楽しさや価値を『プラス』した体験型の店舗を目標とした

指す。日本酒を飲んだことのない人はまだまだ多い。消費者と造り手の橋渡し役となり、日本酒の復権に貢献していきたい。オシャレな雰囲気とおいしくてヘルシーな料理で、日本酒ワールドへと誘う」などと紹介。20〜40代女性をメインターゲットにしつつ、家族連れや子どもも安心して楽しめるメニューを作成。常時14種類の日本酒のほか(1杯45ml・280〜400円程度、1合180ml・780〜1300円程度



味わいは「フルーティ」「しつかり」「すっきり」という簡潔な3軸で表現し、専門用語を使わずに日本酒の魅力伝える。糀や甘酒を活用した優しい味わいの料理も。物販では希少な日本酒も含め80種類を販売。

「稼ぎを追うよりも場の提供が目的。飲食業態は初の試みなので、まずは安定稼働を目指す。2023年3月のミッドタウン八重洲グランドオープン以降は、セミナーやイベントも検討しており、各地から人が集まる地の利を活かして、地

味わいは「フルーティ」「しつかり」「すっきり」という簡潔な3軸で表現し、専門用語を使わずに日本酒の魅力伝える。糀や甘酒を活用した優しい味わいの料理も。物販では希少な日本酒も含め80種類を販売。

【店舗情報】所在地 東京都中央区八重洲2丁目2-11 東京ミッドタウン八重洲地下1階 ▽営業時



マーボといったら丸美屋 <https://www.marumiya.co.jp>

(元日除く) ☎03-6281-6977



初めて運転免許を取得してから50年以上が経過した。高校1年の時、親に内緒で受験したのが原付免許。なにせ初めての経験で、「万が一落ちたら…」を恐れ、友人たちにも内緒で朝イチで地元警察署に赴いた。11月の中旬、天候も悪かったのかもしれないが、寒くて暗い部屋で試験に臨んだ記憶が今も鮮明だ。当時の11月は今に比べれば格段に寒く、夜の「西の市」では、テキヤの兄さん達がドラム缶で焚火をしていた。その後、排気量無制限だった自動二輪免許、そして普通自動車免許を取得。ある古い師が「貴方の前世は蒙古の騎士」と言ったのが当たっているかは別として、今でも時折20年選手の鉄馬で小旅を楽しんでいる。ある理由で免許証のコピーが必要な場合が増えてくる。更新時以外は滅多に見ない自分の免許証。そこにあるのは51年前とは似ても似つかぬ姿。古い免許証は直ぐに処分してきたが、すべて保存しておけば面白かったかな…。